

※【保健医療圏とは】

原則として入院医療（高度・特殊な医療を除く。）の需要に対応し、健康増進から疾病予防、診断・治療及び在宅医療に至るまでの包括的な医療提供体制の整備を進める圏域であり、複数の市町村により構成される。徳島県では東部、西部、南部の3つの2次医療圏を設定している。

徳島県における2次保健医療圏



○2次保健医療圏

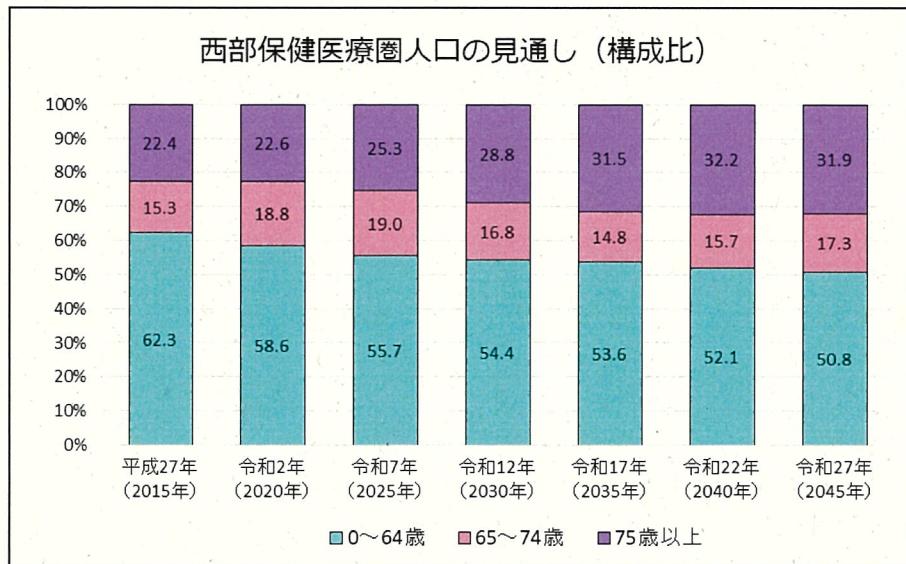
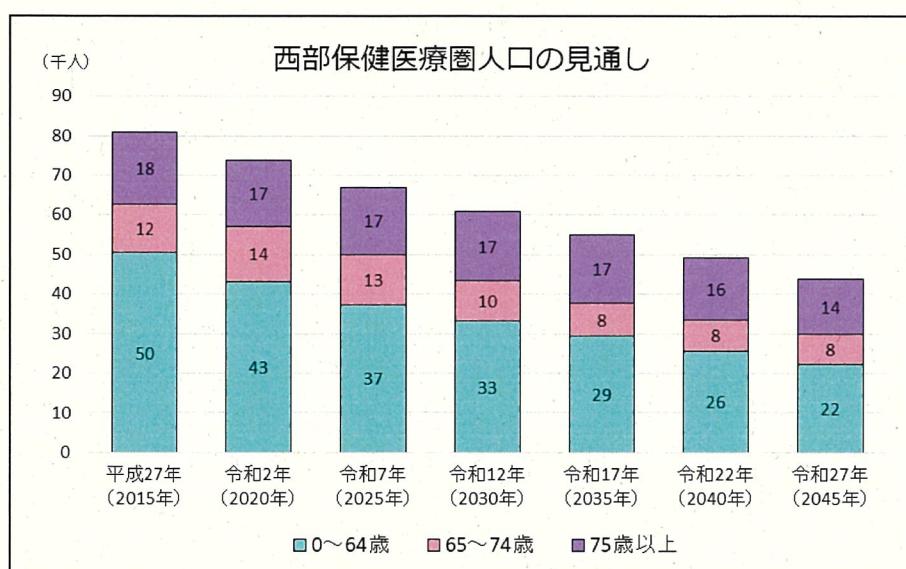
医療法第30条の4第2項第14号に規定する区域

(3) 西部保健医療圏

西部保健医療圏の人口は平成27年では約8万1千人となっています。今後においては減少が続き、平成27年と比較すると、令和7年には約17.2%減の6万7千人、令和12年には約24.9%減の6万1千人、令和27年には約45.9%減の4万4千人となることが見込まれています。

年齢別人口は、65歳以上の高齢者は平成27年から令和7年にかけては、約8百人(▲2.6%)減少し、令和12年にかけては、約2千8百人(▲9.2%)減少することが見込まれています。

また、75歳以上の後期高齢者は平成27年から令和7年にかけては、約1千1百人(▲6.4%)減少し、令和12年にかけては、約7百人(▲3.6%)減少することが見込まれています。



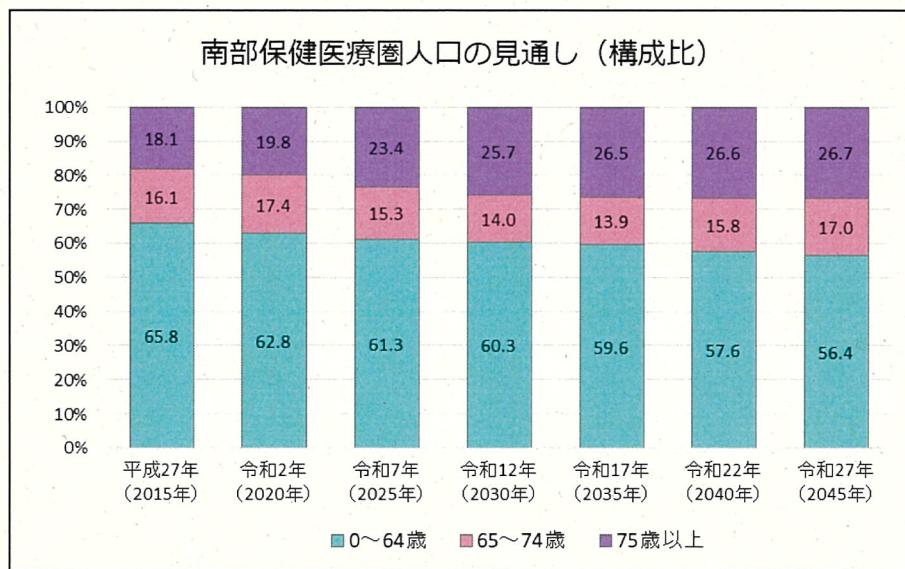
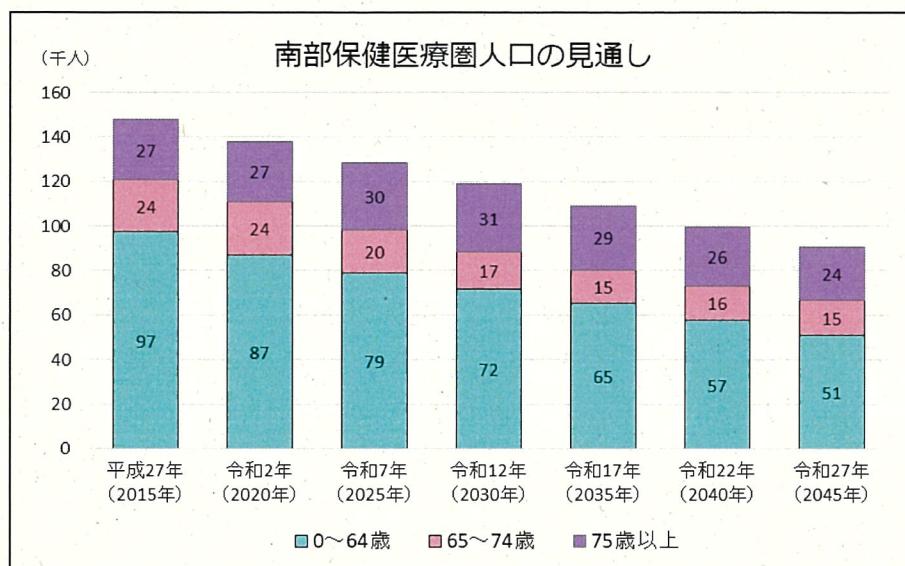
資料：平成27年国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所による推計人口

(4) 南部保健医療圏

南部保健医療圏の人口は平成27年では約14万8千人となっています。今後においては減少が続き、平成27年と比較すると、令和7年には約13.0%減の約12万8千人、令和12年には約19.5%減の約11万9千人、令和27年には約38.6%減の約9万1千人となることが見込まれています。

年齢別人口は、65歳以上の高齢者は平成27年から令和7年にかけては、約8百人(▲1.6%)減少し、令和12年にかけては、約3千4百人(▲6.7%)減少することが見込まれています。

また、75歳以上の後期高齢者は平成27年から令和7年にかけては、約3千3百人(+12.1%)増加し、令和12年にかけては、約3千7百人(+13.9%)増加することが見込まれています。



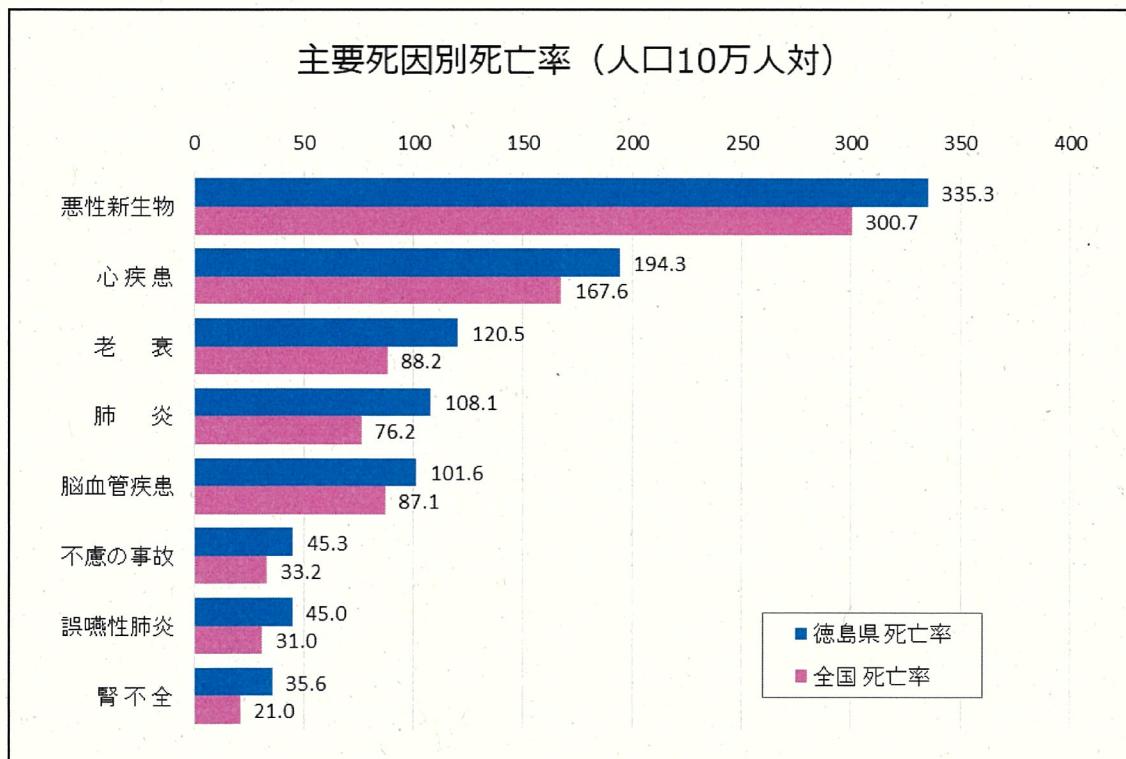
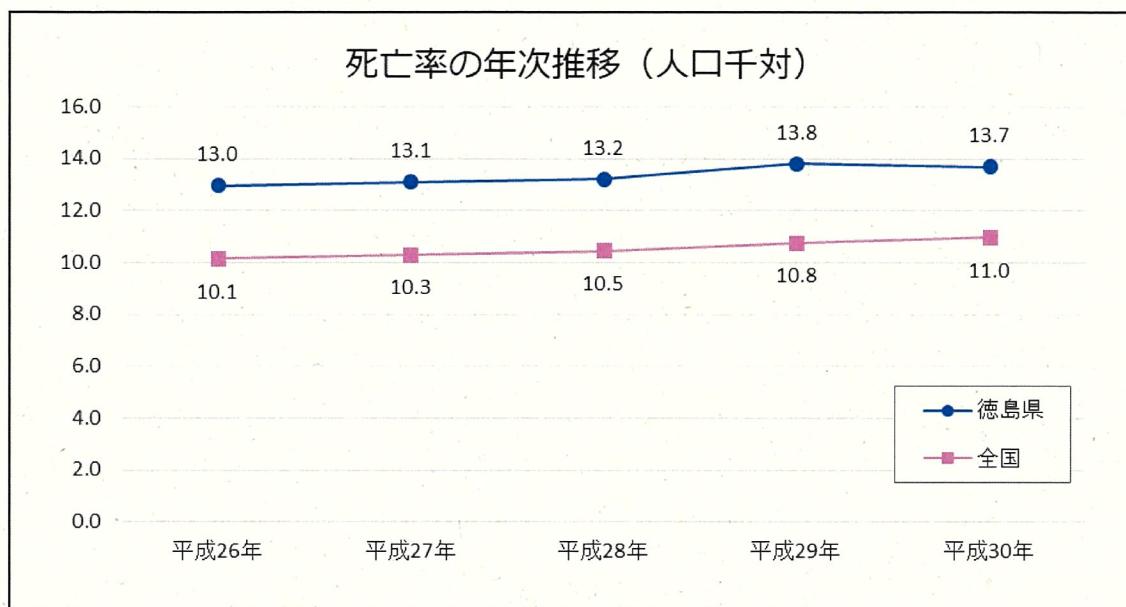
資料：平成27年国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所による推計人口

2 疾病の動向

(1) 死因

本県の平成30年の死亡率は13.7（人口千対）であり、全国平均の11.0に比べて高い状況が続いており、全国順位は10番目となっています。

死因別では、悪性新生物、心疾患、老衰、肺炎、脳血管疾患の順となっており、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患で総死亡数の46.1%を占めています。



資料：平成30年人口動態調査（厚生労働省）

(2) 受療状況

平成29年に行われた患者調査によると、徳島県内の1日あたりの推計患者数は入院患者が1万2,200人、外来患者が4万5,700人となっています。施設の種類別にみると入院患者の92.6%が病院で受療している一方、外来患者については53.2%が一般診療所で受療しています。

徳島県の推計患者数、構成割合、受療率

区分	推計患者数(千人)		構成割合		受療率(人口10万対)	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来
総 数	12.2	45.7	100.0%	82.5%	1,616	6,086
病 院	11.3	13.4	92.6%	29.3%	1,509	1,776
一般診療所	0.9	24.3	7.4%	53.2%	107	3,261

資料:平成29年患者調査(厚生労働省) ※総数には歯科診療所を含む

病院に入院している患者の受療動向について、患者の住所地と受療している病院の所在地との関係を圏域別にみると、東部保健医療圏に住所のある入院患者は7,000人で、徳島県の全入院患者の約64%となっており、このうち、同圏域内の病院に入院している患者は6,600人であり、約94%となっています。

西部保健医療圏に住所のある入院患者は1,700人で、徳島県の全入院患者の約15%となっており、このうち、同圏域内の病院に入院している患者は1,300人であり、約76%となっています。

南部保健医療圏に住所のある入院患者は2,300人で、徳島県の全入院患者の約21%となっており、このうち、同圏域内の病院に入院している患者は1,400人であり、約61%となっています。

病院入院患者の受療動向

(単位:千人)

区 分	病院の所在地				
	徳島県	東部 保健医療圏	西部 保健医療圏	南部 保健医療圏	
患者の 住所地	徳 島 県	11.0	7.8	1.4	1.7
	東部保健医療圏	7.0	6.6	0.1	0.3
	西部保健医療圏	1.7	0.3	1.3	0.0
	南部保健医療圏	2.3	0.8	—	1.4

資料:平成29年患者調査(厚生労働省)

3 医療提供体制の状況

平成26年度における「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律（医療介護総合確保推進法）」の成立を受けて、平成28年10月に徳島県において「徳島県地域医療構想」が策定されました。この構想の中では、2025年のあるべき医療提供体制を踏まえ、東部、西部、南部の各構想区域ごとに、高度急性期、急性期、回復期、慢性期のそれぞれの必要病床数推計が示されました。

2025年のあるべき医療提供体制を踏まえた必要病床数推計

圏域	高度急性期 (床)	急性期(床)	回復期(床)	慢性期(床)	必要病床数 (床)
東部	492	1,605	2,080	1,946	6,123
西部	47	274	310	377	1,008
南部	179	514	613	557	1,863
合計	718	2,393	3,003	2,880	8,994

この地域医療構想に基づき、構想区域ごとに開催される地域医療構想調整会議において、公立・公的病院の2025年における必要病床数が協議され、その中で県立病院における必要病床数についても方向性が定められました。（36ページ参照）

また、平成30年4月には、本県の医療提供体制を確保するための計画として、また、保健医療に関する基本的な指針として、「第7次徳島県保健医療計画」が策定され、基本理念として、「県民一人ひとりの状態に適応した保健・医療・介護サービスが提供され、行き場のない患者を生み出さず、全ての県民が安心して暮らせる徳島づくり」が示されることで、医療資源の適正な配置に向けた取組が進められているところです。

令和2年4月には、医療法第30条の4に基づく医療計画の一部として、「徳島県医師確保計画」と「徳島県外来医療計画」が策定され、「徳島県医師確保計画」においては、医師の地域偏在と診療科偏在の解消に努め、地域における医療提供体制の確保に努めていくとする方向性が示されるとともに、「徳島県外来医療計画」においては、医療設備・機器等の共同利用の促進による医療機関の間での機能分化・連携に向けた方策が示されるなど、計画に基づいた取組が進められています。

IV 県立病院の現状と課題

1 県立病院の概要

(令和2年4月1日現在)

	県立中央病院	県立三好病院	県立海部病院
所在 地	徳島市蔵本町	三好市池田町	海部郡牟岐町
保健医療圏	東部保健医療圏	西部保健医療圏	南部保健医療圏
開設年月日	昭和28年7月1日	昭和31年1月1日	昭和38年4月1日
診 療 科	内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 脳神経内科 血液内科 糖尿病・代謝内科 感染症内科	内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 脳神経内科 緩和ケア内科	内科
	外科 心臓血管外科 脳神経外科 整形外科 形成外科	外科 脳神経外科 整形外科 形成外科	外科 脳神経外科 整形外科
	精神科 小児科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 病理診断科 臨床検査科 救急科 麻酔科 歯科口腔外科	小児科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 救急科 麻酔科	小児科 産婦人科 耳鼻咽喉科 放射線科
	(26診療科)	(19診療科)	(8診療科)
許可病床数	一般	390 床	206 床
	結 核	5 床	8 床
	精 神	60 床	—
	感染症	5 床	6 床
	計	460 床	220 床
主な指定医療機関等	<ul style="list-style-type: none"> ・救急告示病院（3次） ・救命救急センター ・ドクターへリ基地病院 ・第二種感染症指定医療機関 ・へき地医療拠点病院 ・地域医療支援病院 ・災害拠点病院 (基幹災害医療センター) ・地域がん診療連携拠点病院（高度型） 	<ul style="list-style-type: none"> ・救急告示病院（3次） ・救命救急センター ・第二種感染症指定医療機関 ・へき地医療拠点病院 ・地域医療支援病院 ・災害拠点病院 (地域災害医療センター) ・地域がん診療病院 	<ul style="list-style-type: none"> ・救急告示病院（2次） ・第二種感染症指定医療機関 ・へき地医療拠点病院 ・在宅療養支援病院 ・災害拠点病院 (地域災害医療センター)

県立病院の施設基準の届出一覧

(令和2年9月1日現在)

区分	施設基準の届出名称	中央病院	三好病院	海部病院
初・再診料	地域歯科診療支援病院歯科初診料	○		
	歯科外来診療環境体制加算2	○		
	歯科診療特別対応連携加算	○		
	機能強化加算			○
	オンライン診療料	○		○
入院基本料	一般病棟入院基本料	○	○	○
	結核病棟入院基本料	○	○	○
	精神病棟入院基本料	○		
入院基本料等 加算	総合入院体制加算2	○		
	救急医療管理加算	○	○	○
	超急性期脳卒中加算	○	○	○
	診療録管理体制加算1	○	○	○
	医師事務作業補助体制加算1	○	○	
	医師事務作業補助体制加算2			○
	急性期看護補助体制加算	○	○	○
	看護職員夜間配置加算	○		○
	看護配置加算	○		
	療養環境加算	○	○	○
	重症者等療養環境特別加算	○	○	○
	無菌治療室管理加算1	○		
	無菌治療室管理加算2		○	
	緩和ケア診療加算	○		
	精神科応急入院施設管理加算	○		
	精神病棟入院時医学管理加算	○		
	精神科身体合併症管理加算	○		
	精神科リエゾンチーム加算	○		
	栄養サポートチーム加算	○	○	○
	医療安全対策加算	○	○	○
	感染防止対策加算	○	○	○
	患者サポート体制充実加算	○		○
	後発医薬品使用体制加算	○	○	○
	病棟薬剤業務実施加算			○
	褥瘡ハイリスク患者ケア加算	○		
	ハイリスク妊婦管理加算	○	○	
	ハイリスク分娩管理加算	○		
	精神科救急搬送患者地域連携紹介加算	○		
	入退院支援加算	○	○	○
	呼吸ケアチーム加算	○	○	
	データ提出加算	○	○	○
	精神疾患診療体制加算	○		
	精神科急性期医師配置加算	○		

(令和2年9月1日現在)

区分	施設基準の届出名称	中央病院	三好病院	海部病院
入院基本料等 加算	認知症ケア加算	○	○	○
	せん妄ハイリスク患者ケア加算	○		○
	排尿自立支援加算		○	
	地域医療体制確保加算	○	○	
特定入院料	救命救急入院料1	○		
	特定集中治療室管理料3(ICU)	○		
	ハイケアユニット入院医療管理料1(HCU)	○		
	新生児特定集中治療室管理料2(NICU)	○		
	新生児治療回復室入院医療管理料(GCU)	○		
	小児入院医療管理料4	○		
	緩和ケア病棟入院料2		○	
	地域包括ケア病棟入院料			○
短期滞在手術 基本料	短期滞在手術基本料1		○	
医学管理料	歯科疾患管理料の注11に掲げる総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料	○		
	外来栄養食事指導料	○		
	糖尿病合併症管理料	○	○	
	心臓ペースメーカー指導管理料注5に掲げる遠隔モニタリング加算	○	○	
	がん性疼痛緩和指導管理料	○	○	○
	がん患者指導管理料 イ	○	○	
	がん患者指導管理料 ロ	○	○	
	がん患者指導管理料 ハ	○	○	
	がん患者指導管理料 ニ	○		
	外来緩和ケア管理料	○		
	糖尿病透析予防指導管理料	○	○	
	乳腺炎重症化予防・ケア指導料	○		
	婦人科特定疾患治療管理料	○	○	
	小児科外来診療料		○	○
	院内トリアージ実施料	○	○	○
	救急搬送看護体制加算			○
	外来放射線照射診療料	○		
	ニコチン依存症管理料			○
	療養・就労両立支援指導料の注2に掲げる相談体制充実加算	○		
	開放型病院共同指導料(Ⅱ)	○	○	
	ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅰ)		○	
	がん治療連携計画策定料	○	○	
	がん治療連携指導料			○
	肝炎インターフェロン治療計画料	○	○	
	外来排尿自立指導料		○	
	ハイリスク妊産婦連携指導料1	○		
	ハイリスク妊産婦連携指導料2	○		
	薬剤管理指導料	○	○	○

(令和2年9月1日現在)

区分	施設基準の届出名称	中央病院	三好病院	海部病院
医学管理料	検査・画像情報提供加算	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	電子的診療情報評価料	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	医療機器安全管理料1	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	医療機器安全管理料2	<input type="radio"/>		
	精神科退院時共同指導料2	<input type="radio"/>		
在宅医療	在宅患者訪問看護・指導料び同一建物居住者訪問看護・指導料	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	在宅患者訪問看護・指導料注15に掲げる訪問看護・指導体制充実加算			<input type="radio"/>
	在宅療養支援病院2			<input type="radio"/>
	在宅緩和ケア充実病院加算			<input type="radio"/>
	在宅時医学総合管理料及び特定施設入居時等医学総合管理料			<input type="radio"/>
	在宅がん医療総合診療料			<input type="radio"/>
	遠隔酸素療法指導管理料注2に掲げる遠隔モニタリング加算	<input type="radio"/>		
	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に掲げる遠隔モニタリング加算	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
検査	持続血糖測定器加算	<input type="radio"/>		
	遺伝学的検査	<input type="radio"/>		
	HPV核酸検出・HPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	BRCA1／2遺伝子検査	<input type="radio"/>		
	先天性代謝異常症検査	<input type="radio"/>		
	検体検査管理加算(I)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	検体検査管理加算(II)	<input type="radio"/>		
	時間内歩行試験	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	ヘッドアップティルト試験	<input type="radio"/>		
	皮下連続式グルコース測定	<input type="radio"/>		
	ロービジョン検査判断料	<input type="radio"/>		
	小児食物アレルギー負荷検査	<input type="radio"/>		
	内服・点滴誘発試験	<input type="radio"/>		
	センチネルリンパ節生検(片側)	<input type="radio"/>		
画像	CT透視下気管支鏡検査加算	<input type="radio"/>		
	画像診断管理加算2	<input type="radio"/>		
	遠隔画像診断	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	ポジトロン断層撮影又はポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	<input type="radio"/>		
	CT撮影及びMRI撮影	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	冠動脈CT撮影加算	<input type="radio"/>		
	外傷全身CT加算	<input type="radio"/>		
	血流予備量比コンピューター断層撮影	<input type="radio"/>		
	心臓MRI撮影加算	<input type="radio"/>		
	乳房MRI撮影加算	<input type="radio"/>		
投薬	抗悪性腫瘍剤処方管理加算	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
注射	外来化学療法加算1	<input type="radio"/>		
	外来化学療法加算2		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	連携充実加算	<input type="radio"/>		

(令和2年9月1日現在)

区分	施設基準の届出名称	中央病院	三好病院	海部病院
注射	無菌製剤処理料	○	○	○
リハビリテーション	心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)	○		
	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)	○		○
	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)		○	
	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	○	○	○
	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	○	○	○
	摂食機能療法の注3に掲げる摂食嚥下支援加算	○		
	がん患者リハビリテーション料	○		
	【歯科】歯科口腔リハビリテーション料2	○		
精神科専門療法	精神科作業療法	○		
	抗精神病特定薬剤治療指導管理料2	○		
	医療保護入院等診療料	○		
処置	エタノールの局所注入(甲状腺に対するもの)	○		
	エタノールの局所注入(副甲状腺に対するもの)	○		
	人工腎臓	○	○	
	導入期加算1	○	○	
	透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	○	○	
	下肢末梢動脈疾患指導管理加算	○	○	
	酸素の購入単価	○	○	○
	【歯科】口腔粘膜処置	○		
手術	椎間板内酵素注入療法	○	○	
	内視鏡下甲状腺部分切除・腺腫摘出術	○		
	内視鏡下バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	○		
	内視鏡下副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術	○		
	内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術	○		
	乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)	○		
	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	○		
	胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	○		
	胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	○		
	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除で内視鏡支援機器を用いる場合)	○		
	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	○		
	経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)	○		
	胸腔鏡下弁形成術	○		
	胸腔鏡下弁置換術	○		
	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	○	○	○
	ペースメーカー移植術(リードレスペースメーカーの場合)	○		
	両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術	○		
	埋込型除細動器移植術及び埋込型除細動器交換術及び経静脈電極抜去術	○		
	両室ペーシング機能付き埋込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き埋込型除細動器交換術	○		
	大動脈バルーンアンピング法(IABP法)	○	○	
	経皮的下肢動脈形成術		○	

(令和2年9月1日現在)

区分	施設基準の届出名称	中央病院	三好病院	海部病院
手術	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)	○	○	○
	バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術	○		
	体外衝撃波胆石破碎術	○		
	腹腔鏡下肝切除術	○		
	体外衝撃波膀胱石破碎術	○		
	腹腔鏡下腎体尾部腫瘍切除術	○		
	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	○		
	腹腔鏡下腎孟形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	○		
	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	○		
	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	○		
	膀胱水圧拡張術	○		
	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	○		
	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	○		
	腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術	○		
	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	○		
	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る)	○		
	医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	○	○	
	輸血管理料Ⅰ	○	○	
	輸血管理料Ⅱ			○
	人工肛門・人工膀胱増設術前処置加算	○	○	
	胃瘻造設時嚥下機能評価加算	○	○	
	レーザー機器加算	○		
	【歯科】手術時歯根レーザー応用加算	○		
麻酔	麻酔管理料Ⅰ	○	○	
放射線治療	放射線治療専任加算	○		
	外来放射線治療加算	○		
	高エネルギー放射線治療	○		
	1回線量增加加算	○		
	強度変調放射線治療(IMRT)	○		
	画像誘導放射線治療(IGRT)	○		
	体外照射呼吸性移動対策加算	○		
	定位放射線治療	○		
病理診断	保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による術中迅速病理組織標本作製		○	
	病理診断管理加算2	○		
	悪性腫瘍病理組織標本加算	○		
	保険医療機関間の連携による病理診断	○		
歯冠修復及び 欠損補綴	【歯科】う蝕無痛の窓洞形成加算	○		
食事生活	入院時食事療養(I)	○	○	○